

★ 幹線道路や高速道路での



安全運転に必要な3つの「め」!

本格的な行楽シーズンの到来から、ドライブやレジャー等で慣れない道を通行する車が増え、交通事故が多発する季節です。

幹線道路や高速道路での、長距離運転の際には、3つの「め」を心がけ、交通事故を起こさないだけでなく、巻き込まれないように、十分注意しましょう。



1 あらかじめの準備

運転経路の確認、休憩場所の確認、早めの出発等、ゆとりある運転計画を立てましょう。合わせて、車の点検整備や給油など、事前の準備を万端にしてから出発しましょう。



2 速度は控えめに

高速道路などでは、走行速度が上がると、危険の見落としや運転操作の誤りが多くなり、事故の危険が高まります。こまめに速度を控え、前車との車間距離を十分確保して運転しましょう。



3 こまめな休息

長時間運転は、疲労が蓄積しやすく、漫然運転や居眠り運転を引き起こすおそれがあります。無事安全に目的地へたどり着くことが第一です。先を急がず、こまめに休憩をとり、リフレッシュしましょう。



後部座席もシートベルトを!

衝撃で後席の人が前方に投げ出されると、前席の人がシートとエアバッグに挟まれたり、頭を打つなどして、命を奪われることもあります。

自分と前席の人の命を守ろう!



これから暑くなってきますので、前日の十分な睡眠等、体調をしっかり整えて運転することが大切です。

心にゆとりを持ち、思いやり、ゆずりあいの心で、安全運転をお願いします。

